Щ

0

自

 σ

大い

i σ ほ

とんどの

方が国民の祝日とし 誕生を歓迎

て

を聞く機会を得た。

基本的には

関係者から「山の日」に対する意見

まるイベントが

、あり、 三業界の

複数の業界 関係者が

とい

う

強い

期待が感じら

実だけでも、 心を持ってくれるの の文字が明記される。その すべての ではな 国 民が山 17

か

を考える」

ようになるとは思え

けにし

日

本国

Щ

えただけのこと。

山 民

0) がみな、 日

をき

 \mathcal{O} れ

誕生

は、

単に 般

休み

1 つ

日 7

غ 日

同じ \mathcal{O}

で、

0)

لح が

山

2016年からカレンダ

期待する旨の

発言を寄せてく

'n

山

事

0 理

2015年(平成27年) 本 山 둆 会 定価 1 部 150 円 含まれています

1月号(No. 836) 公益社団法人 日 The Japanese Alpine Club

会員の会報購読料は年会費に

URL http://www.jac.or.jp e-mail jac-room@jac.or.jp

 \blacksquare

「山の日」の理解のために日本山岳会は何をなすべきか・・

日本山岳会の財政問題(2) ・・・・

追悼 国見利夫さんを偲ぶ・・・・

これからの若者が関わっていくひとつの方向について・・

全国ボランティア登山(障がい者支援登山)情報交換会・・

アルプスの山々を描くボドラー展 東京、大阪で開催・・

緑爽会/自然保護委員会

アルパインフォトビデオクラブ

千葉支部/東九州支部

東西南北 · · · · · · · 10

活動報告 · · · · · · 12

支部だより・・・・・・ 14

図書紹介 … 15 図書受入報告 …… 18

会務報告 · · · · · · 19

新入会員 · · · · · · 19

次

岳会は 何 解 0 をなすべきか た め

て以来、 2013年4月に山岳5団体による 付くようにするには、 が誕生する。 3年目を迎えた。 山 の 日の本来の意義を広 まだまだ課題 来 年 1.6 年8月11日には、 Ш)がありそうだ。 の日制定協議 山に親・ ١J ょ しむ L١ ょ が 日とし 始 山 動 の 7

山 0 H |事業委員会 萩 原

物がい らとい 思えない。 とおりである。 に向 山の ŋ な人はあ そ の効果に疑問を投げかける のなかでひとりだけ、 た。 つ かう É 海 のことを考え感謝 |ができたからと その 人が まりいないと思う。 わざわざ| たとえば 方 気に増えるとは Ó 海 言 海 Ü 三に出 0 分は H 15 上だ つ 山 Iかけ 次 て、 そ か 0)



2013年4月10日、第1回「山の日」制定議員連盟総会

と思っ 流れであった。 法案の成立につ 9 な るので詳細は省かせていただくが、 の会報のなかで詳しく紹介して まったという印象だったに違 Щ う点についてであ 0 制定に至る経緯 の人々にとって、 れは無理もないことだろう。 まだまだ行き届 0) Ė 意見を耳に Щ は、 0) 彼 日 あまりにも突然に決 0) ί, 0) 意見に対 ては次のような 周 L 知・ て、 は、 ί, 国民の祝日 7 これ 広報活動 į , してでは なるほど、 な まで いな

名を超り る山 週 、連盟が発足した。 13年4月 1 0 す衆参 Ō $\dot{\mathsf{H}}$ 」制定協議 超党派 10 1 両議員が参加 H スで総会 議会の Щ Щ 岳 5 0 H (勉強会 活 寸 制 動 体によ 1 定議 など 0 ほ 0

会員異動・・・・・・ 110周年記念事業「学生部登山隊 | へご寄付を賜りました皆様へ・・ 23

▶日本山岳会事務(含図書室)取扱時間 水・金・・・・・13~20時 第2、第4土曜日……閉室 第1、第3、第5土曜日……10~18時

意見交換)を実施。14年1月24日の意見交換)を実施。14年1月24日の日法改正法案を決めた。お盆休みにつながり、親も子どもと一緒に休みを取れる日として8月11日を休みを取れる日として8月11日を加め投会を得て、山の恩恵に感親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する。」という内容とした。

そして3月28日、「国民の祝日としての4月25日の衆議院本会議で賛成多数で可決され、5月23日の参議院本会議でも賛成多数で可決され、5月23日の参議院本会議でも賛成多数で可決され、5月11日は国民の祝日としてのら8月11日は国民の祝日としてのら8月11日は国民の祝日としてのら8月11日は国民の祝日としてのら8月11日は国民の祝日としてのいる。

どを通して、 党派「山の日」制定議員連盟が発足 なってきたのだが、その内容が国 は地道に の祝日として制定されたのである してわずか1年。 協議会が設立されてから4年、 ーズに、 った私たち自身が戸惑うほどスム この間、 (に対して充分に伝わっていたと 山岳5団体による「山の日」制定 「山の日」が16番目の国民 「山の日」の 広報のためのパンフレ 「山の日」制定協議会 各地方のイベントな 制定運動に携 周知活動を行 わ 超



4年5月23日「山の日|改正祝日法案が参議院で可決

知させることだ。
知させることだ。
知させることだ。
対して「山の日」の意義をしっかりちばん重要なことは、広く国民にきばん重要なことは、広く国民にちばん重要なことは、広く国民にちばん重要なことは、広く国民にもばん重要なことだが、立く国民についても、ほとんどのは言えない。改正祝日法案が成立は言えない。改正祝日法案が成立

「山の日」の意義とは

がなされている。国民の祝日とは第1条に国民の祝日に関する法律では、国民の祝日に関する法律では、ここで「山の日」の意義について

る。ぞれの祝日の内容が規定されてい記念する日」とあり、第2条にそれには大きなのであり、アンスにいている。

ちなみに「海の日」は、「海の恩の恩恵に感謝する日といえる。の恩恵に感謝する日といえる。の恩恵に感謝する日といえる。

ちなみに「海の日」は、「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う」とある。いずれも本の繁栄を願う」とある。いずれも本の繁栄を願い、山の日は油洋国日本の繁栄を願い、山の日は山に親もとしな機会を得るという部分に大きしむ機会を得るという部分に大きな違いがある。

よって、 ない。 きなり山の恩恵に感謝せよ、 できるように呼びかけていると受 うか。積極的に山に親しむことに 動を促すように読み取れないだろ が含まれているのは、具体的な行 日の意味を説明するのに、 山に親しむ」という能動的な表現 止めることができるだろう。 む機会を得て」という部分だ。祝 注目したいのは前段の まずは山 改めて感謝の気持ちを醸成 その恩恵について理解を に親しみ、 あえて 「山に親 山を学

ると解釈したい。

ると解釈したい。

ると解釈したい。

な育むことによって、美しい日本を育むことによって、美しい日本び、何かを感じ取り、山を敬う心び、何かを感じ取り、山を敬う心

日本山岳会の果たすべき役割

運動が始まった。
日本山岳会で「山の日制定プロ日としての「山の日」を作るための然理事(当時)を中心に、国民の祝とだった。ここから、成川隆顕常とだった。ここから、成川隆顕常とだった。ここから、成川隆顕常

させたという経緯がある。 実した。こうした運動の盛り上が の日」ネットワーク東京会議に結 が12年10月10日、全国規模での「山 の日」関連イベントを通じて様 作したほか、各地で行なわれる「山 えた運動として、 山 党派「山の日」制定議員連盟を発足 りを受けて、 な広報活動を展開した。その成果 いながら宣伝用パンフレットを製 議会が発足した。団体の垣根を越 |岳5団体による「山の日」制定協 まずは日本山岳会の呼び 国会議員の方々が超 ともに協力し合 かけで、

日本山岳会は、わが国初の山岳ク今年、創立110周年を迎える

奨励をなし、(中略)登山を通じて 識の普及および健全な登山指 おり、 期に「山は人生と深くかかわって 戦だけでなく、様々な企画 ラブとして長きにわたって登山 愛護の精神の高揚をはかることを が掲載されている。 け継ぎ、現在の定款にも次の文章 うとすれば山岳に入るべきであ 図るよう努めてきた。 を醸成し、自然愛護精神の高揚を を通して山への親しみと畏敬の念 をリードし、高く困難な山 あまねく体育、文化ならびに自然 る」と呼びかけた先人の思いを受 「本会は、山岳に関する研究、 今考えよう 北アルプス 大地と人間の関係を極めよ [パネリスト] 赤沼健至 磯野剛太 明治の草創 への挑 事業 獐 知 岳都松本にて開かれた「山岳フォーラム2014」



ろうか。 ができることとはいったい何であ 得ていただくために、日本山岳会 目的とする」 山に親しむ機会」を多くの人々に Щ ここでもう一度考えてみたい。 [の日]を広く国民に周知せしめ

を考えた場合、具体的には次の3 登山指導、奨励というアプロー つの活動内容が挙げられる。 る研究、 定款にも定められた山 知識の普及および健全な 岳に関 チ す

2 室など ング、親子登山、登山教室など) ム、写真・絵画展、 文化活動 登山活動 (講演、 (市民登山やハイキ シンポジウ スケッチ教

3 だけ大きな影響を与えられること 企画し開催されるとしたら、 ではなく、全国の支部でそれぞれ た参加型活動を、 このように、 山保全、 楽しみだ。 環境保全活動 自然観察会など) 一般登山者に向 本部の企画だけ (森づくり、 どれ 里 け

歴史や植生や地質などを掘り下げ を見つめ直すという視点だ。 て調べてみると、 いただきたいのは、 そして、 その対象として考えて そこには必ず新 ふるさとの山 山 0

間

東京国際フ

オー

ラムにおいて、

せてくれるはずだ。 に伝えたいという気持ちを増幅さ 来にわたって自然を守り、 つながり、その気持ちは必ずや、将 れ とすればするほど、 たな発見がある。 が「山の恩恵に感謝する」ことに いてくるに違いない。そして、 山をよく知ろう 山への愛着が 次世代

思う。 下されば……と願っている。 多くの人々が8月11日を応援して プレイベントとして、 果が期待できる。「山の日」施行 立派な周知活動となり、 を開催してくれれば、 を専門にした委員会やクラブが、 てもスケッチにしても、それぞれ アップするのもひとつの方法だと 制定記念の冠を付けてボリュー くとも、 らと思う。 打った行事を行なっていただけた でもぜひ、「山の日制定記念」と銘 山の日」を意識した記念イベント そしてまた、各委員会やクラブ 自然保護にしても写真にし 継続する企画に それが新しい企画でな それだけで できるだけ 大きな効 山 の日 0 4

う。 今後の動きについて紹介しておこ 最後に、 3月28日(土)~ 全国 山 29 日 の日」協議会の <u>日</u> の 2 日

> れる。 全国 エックしてほしい。 の日」協議会のウェブサイトを れている。詳細については全国 像上映、 演会、パネル・ディスカッション、映 に知らしめるためのイベントで、 Щ 山と自然の安全」の、 や特別協賛の企画などが予定さ マをもとにした専門家による講 の日」に関連して「地方創生」、 山 これは「山の日 著名人によるトークショ の日」フォーラムが開 」を広く国民 ふたつのテ

世界に周知される「山の日」

du Japonだと書かれていた。 をとったのは Club Alpin 8月11日で、 いう見出しの記事があった。 2号(年4回 2014年6.7.8月の第 岳会の会報を見ていたら、 に敬意を表して祝日に、と たことになる 本会図書室でフランス山 の日 」も国際的に周知 刊)に、日本では 制定の主導権

大森久雄

Financial Report

日本山岳会の財政問題(2)

財務担当理事 吉川

正幸

寄付金と助成金は救いの神

会費収入の大幅な減少が、現在 会費収入の大幅な減少が、現在 の日本山岳会に財政危機をもたら の、日本山岳会への寄付金と助成 を(公的団体からの補助金など)の える源泉となって、薄明りの中の える源泉となっている。

る。 寄付と助成金の受入も増加してい のの、 26%を占めるまでになっている。 超え、総収入104,467千円の 円に達して、 な費用にあてることはできない 本部関係の寄付や助成金が多いも と助成金の収入は、27,496千 ラフを見ていただきたい。寄付金 っているため、 左の平成25年度の収入の内訳グ 寄付金等は特定の使途が決ま 会費収入などを経常的な費用 件数としては支部における 会費収入の約半分を つまり会の経常的 同額のひも付き費 \dot{o}

ない状況になっている。には、寄付金と助成金に頼るしか本山岳会が新規事業を行なうため

日本山岳会への寄付のメリット

会が公益法人化したことに伴い、会が公益法人化したことに伴い、会が可能になった。個人が寄付を情が可能になった。個人が寄付を書に記載して提出することにより、所得控除により課税所得の減免を受けることができる。また、遺贈でよる相続財産からの除外など、による相続財産からの除外など、による相続財産からの除外など、による相続財産からの除外など、による相続財産からの除外など、は、人には損金算人できる余地が広、人には損金算人できる余地が広いている。

が がある場合に限られる。 は寄付額の40%弱であり所得税額 ことができる。 よっても所得税額の減免を受ける 付は、寄付者の選択で税額控除に 象となる証明を受けた。 岳会は、 般的には税額控除を選択するこ 40%を超える高額所得者以外は、 さらに、 内閣府より税額控除の対 平成25年10月に日 ただし、 税額控除 会への寄 所得税率 本山

情けは人の為ならず

日本山岳会は、公益社団法人の日本山岳会は、公益社団法人の中でも、ごくわずかしか認められる法の寄付の税額控除を認められる法の。

の特別な事情について、 跡のように条件が整っていた。 たが、申請時の直前2年間には、奇 件を超える年度はほとんどなか 以上であるか、のいずれかであった。 ②3千円以上の寄付者が100名 20%以上が寄付・助成金、または、 た)の平均で、①法人の経常収入の た法人には5年を2年に短縮され 前2年間 ばならない。その条件は厳しく、直 件を満たす申請書を提出しなけ 証明を受けるためには、 内閣府から税額控除対象法人の 日本山岳会には、 (特例で早期に公益化 過去にこの条 特定の条 そ n

記録に留めたい。

平成23年3月11日(金)の東日本大震災の際に、日本山岳会は、直大震災の際に、日本山岳会は、直募った。この募金に会員など約3募った。この募金に会員など約3募った。そのうち32万円は台湾の山岳会の有志からであったことも銘記したい。このことは、当会の平成23年度の寄付受領の実績となり、上記②の条件にかなうことになった。

また、高尾の森づくりの会に代表される山岳環境保全活動への公益団体からの助成金も、平成23、公年度の寄付受領の実績に積み増され、①の条件にかなう実績となった。

の努力によって税額控除団体にな の為ならず」という諺どおりに、日 とができたのである。 府へ申請したところ、 のいずれの条件もクリアでき、 本山岳会は会員の助け合いや日陰 能な団体の認定(証明)を受けるこ に該当する資料明細を添えて内閣 ることができたのである。 この結果、 日本山 「岳会は 税額控除 「情けは人 1 2 2 (1)

寄付の顕彰のための新制度

にあてざるを得ない。このため、日

26%

その他事業収益 8%

山研使用料

2%

査

研究や山

岳環境の

保全活動

であろう。

また、

Щ

「岳や登

山 [の調 業であることを忘れてはならな

に氏名 顕彰の公平性を確保するため、 て、 受け入れた寄付金等につい を| 寄付受入及び管理規程]に追 付者の氏名等の公表と顕彰の方針 は寄付者された方への確たる顕彰 合を除いて、 付者が氏名等の公表を望まない場 する改定を行なった。 方針や規程はなかった。このた 受入が増加しつつあるが、 改定した規程は、 平成25年度決算 今後の寄付を促進する目的と 平成26年9月の理事会にお (団体名) と金額を記載し 入会金 4% その他収 原則として、 益 H 本山 助成金・寄付金 . 会報 て、 岳会が 会費収入 51% jЦ

寄

等による表示

加

寄

13

①10万円以上の資産購入等の寄付 受入及び管理規程」に追加された。 するため以下の顕彰方針が 性を欠くことになるので、 することもある、 ととした。 年度の事業報告書にも記載するこ 方法が、その都度異なるのは公平 | 額については紙面の都合で割 さらに、 「購入物等に寄贈者プレ ただし、 寄付した方への顕彰の としている。 1万円未満 明確に 1 | 寄付 愛 0

ご遺族) 贈呈 ②100万円以上) には、 「会長より記念品 一の寄付者 (又は

現実に、 その 器具備品などの物品、 岳研究所にお 期待するところである。 \mathcal{O} 寄付された方のお名を または相当する金額を 品の贈呈 であり、 前記①につい 備品に表示するも の 今も上高 備品の寄付を 本部事: i j ては洗 7 務所 地 は 山

来の第

の柱である。

つまり、

楽 以

登山振興は日本山

岳会の創立

しく安全な山登りというスポ

1

発展に努めることが会の

公益

事 ツ

広告料収益

2%

待していると聞いてい 迎えており、 濯 |機や冷蔵庫の備 会員からの寄 品 の交替時期を 付を期

本山岳会への寄付金と助成

金

確にしたものである からの礼状の発送にとどめるので なく、 0) ②と③については、 謝礼の対応として、 公の場での顕彰方法を明 高額寄付者 単に会長

は

助成金による新事業を始めよう

うに、 思う。 付金と助成金の活用 このジレンマを打破する道は、 の崩壊につながる可能性が大き 小させようという理屈は正しい。 きと考えるのが筋かもしれな 費収入だけの費用支出に留める 抵抗があるのは正常な心であると かし、 余地は少 の丈に合った規模にまで会を縮 寄付や助成金を求めることには 自立した団体であれば、 会費の値上げや費用の削減 財政問題(1)で述べたよ なく、 規模の縮小は会 しかな 61 会 寄 13

会長より感謝状

記念

付者(又はご遺族) ③300万

)には、

円以上

一の寄

年次晩餐会において

も会の公益事業として認定さ 会の第2、 第3の 柱であ ŋ

ことと、 びる道であろう。 動を活発化して、 携わったが、 めることが、 寄付金と助成金を活用して事業活 るためのハー 会の事業への助成金や補助 す会への信 実践してきたのであるから、 志を持って生まれ、 方策を考えよう。 寄付金や助成金を受けて活動する るばかりであった。 金」などの助成金の申請や応募に ないと考える。筆者も「こども夢基 金を求めることを躊躇してはなら 日本山岳会は、このような高 の新事業のために寄付や助成 100年の歴史がもたら 用 日本山 公益社団法人である ドルは、 の高さには驚かされ そのために皆で 会員の増強に努 100年 簡単に言えば 岳会が生き延 かなり低 金を得る その

(次号に続く)



5

OBITUARY



玉 見利夫さんを偲ぶ 神﨑忠男

お亡くなりになりました。 てきた、 H 2014年9月 本山 永年会員の 岳会そして登 国見利夫さん $\vec{13}$ 日に 屲 [界を支え . 89 歳

衆議院山 部に入部するも健康に恵まれ たいと衆議院厚 会人組織で活躍されました。 自分の身体に合った登山 原に生まれ、 岳会に入会し 生課に勤 明治大学山 て、 勤務され [を楽しみ 職 域 1 ず、 って

> 創立 活躍。

力

1

私は国際部を担当していましたが 本山 護委員として活躍されました。 評議員を歴任するかたわら自然保 会での98年 6 \hat{O} 国見さんと私が接したのは、 推薦で日本山 车 岳会というよりは 野 田 の常務理事会でした。 郎 岳会に入会され、 日本山 島 伊 梊 岳協 両 H 会

0) 日 当・自然保護副実行委員長とし 見さんは日本山岳協会の事務局 おい 本山岳協会・ 実績によって、 そんな登 て、 斎藤 職 0 員とし 背景の 7 な

国見さんは自然保護委員長として 境宣 $\overline{50}$ 7 ン 周 言として ズで開催され、 年記念総会がネ 983年に国際山 力 1 7 パ ・ズ宣 岳自 1 岳 連盟 ル

すら知っ されまし な活動へ 要性をア でのポスター もあり、 日本でもポスタ |岳自然環 山岳連盟の た。この .綿密な関係を持つ間柄となり 動 が 玉 ピー たが、 7 0) 国際部と自 際的に動 |カトマン 一要請 境、 いる人は少な と解説書を作成 意図 ル 1 が まし で各国 き出した時代で 然保護関係者で が 加 然保護活動 · ズ宣! 日本語 盟団 然保護委員 た。 体に届 一が自 言 実質 と思 で作成 は $\hat{\sigma}$ 玉 3 玉 的 重 7 語 ま

部井淳子さんを代表にして、 岳会、 も活動できる自然環境団 局長に就任。 出岳連盟、 創設するということで、 7 ラヤン・アドベンチ 本山岳協会、 日 本ヒマラヤ協 この 91年には当時 年には国際的 日本勤労者 男会長体 ヤ |体を目 会が、田 日本 の事 か、 1 日 1 玉 本 務 制 \mathcal{O} 7 担

> 会から AT-Jに派遣され、 事 夫さんが派遣され 務局長に就任。 海外委員会担当理 私は日・ 初 代日 事長役を 事とし 本山 A T

め

ました。

発

元布され

まし

た。

岳

首

然保

際文化会館 と夜遅くまで 適任で、日本山岳協会とH れてきたのではない で慎 営に尽力されました。 事務局長を兼任しなが 発足総会の 出されますが、 重 事務局 での 取 開 ŋ か 準 長のために生ま か れ かっ かと思う す 備に国見さん た、六本木 Ń てに几帳 5 たことが A T J 組 ほど 玉

長と事 夫さん ネー され、そ 時の斎藤 旅に同行させてもら ナ |見事務局長体制にも反映され ラ 時代を懐かしんでいます 本山岳文化学会での斎藤会長 93 だと、国見利夫さんを偲び IJ ヤ 年には日 ション このことは、 **-務局長** 面目な性格が行動にも ンゴ園でのご尽力も、 の人柄が多くの ル の後のH ナとダウラギリ展望 は、 男会長もご一 の息の合ったコン ツ その後に発足した キングとし A Ţ やはり国見利 いました。 Щ 緒 のネ 仲間に愛 て、 表 優 0) 会 当 山

国見利夫(くにみ・としお)会員No.5228 1925年 (大正14)5月14日 小田原に生まれる。従って 菩提寺は小田原箱根板橋にある霊寿院。その後、明 治大学に進み、山岳部に入部するも、健康を損ない 退部し、衆議院厚生課に勤務し、衆議院山岳会に入 会、職域社会人として登山を楽しむ。

1961年2月 日本山岳会に野田三郎・中島伊平両氏 の推薦で入会。No5228 自然保護委員会で活動、

緑爽会でクラブライフを楽しむ

1988年 日本山岳協会常務理事、自然保護委員長に就任。 1991年 日本山岳協会事務局長に就任。HAT-J創設 とともに事務局長に就任

1992年 国際山岳連盟松本会議事務局担当として国 際会議を準備。 2003年 日本山岳文化学会事務局長就任。社会的背

景の中で、登山界への貢献、寄与に功績が大きく、人 柄が温厚で山仲間からの尊敬も篤く、実績を残した。 2014年9月13日 肺不全にて自宅でご逝去

ヒ

ŀ

設立で、 5 役員を派遣 Ĥ AT-J)を設立。 岳協会からは しての環 境 各団 団 体 玉

岳協会主

催

0

Ł

Youth Report

これからの若者が関わっていく 7

ので、ここで報告したい。 部から4名がロープでの確保等が 岳山行(上高地より往復)に、 可能なサポーターとして参加した 山を楽しむ会「六つ星山の会」の焼 10 月 25 日、 視覚障害者と一緒に

○パーティ構成

部4名。 名、健常者サポーター8名)、青年 六つ星山の会(全盲3名、弱視1



- ターのザックに付いたスリングをつかんで歩く

○サポートの方法

青年部

太田

どは、スリングの動きだけでは情 幹を安定させて歩く必要もある。 ザックにスリングを装着。 報が伝わらないため、 ぐような倒木や岩・橋・ハシゴな 出す障害物、滑りやすい斜面 サポーターが振り返ると混乱を来 を把握できる仕組みであるため、 サポーターと連動することで方向 はそれをつかみ歩く。スリングが 飛び出ています」など)。 具体的に言葉で伝える必要がある たし、体が振られて危険を伴う。体 (「3時の方向から膝の高さの岩が 大きい段差、石、 障害者の前を歩くサポー 左右からせり 可能な限り ター 跨

時20分ごろ無事登頂

当と思われ、 だ。とはいえ、危険を想像して歩 くことの精神的・体力的消耗は相 山道の様子を思い描いているよう の方々は、 7時前上高地出発。 言語情報から瞬時に登 ゆっくりとしたペー 視覚障害者



-プをセット ゴ通過のためにロ

体調不良で登頂を断念したが、 途中で六つ星のサポーター2名が スで11時30分ごろに焼岳小屋着。 13

に到着。 かり日没に。 保は長いハシゴの下りのみだった 険箇所の確認を行なう。 ら離れ先行、 なくすべく、 メットを着用した。タイムロスを 下山時は小屋でハーネス・ヘル 全体的に予想以上に時間がか 青年部はパーティ ロープのセットや危 18時30分ごろ上高地 ロープ確

○所感

は、 登頂の瞬間に感じた喜び、 ひとつの集団となって視野と それ

> す喜びだったように思う。 想像を広げ、 協力して登頂を果た

自分自身の安全確保にもなる。 普段自分たちが無意識に通り過ぎ 場合、危険箇所はさておき、 感した。山に慣れた者同士が行く ずでも、相手の立場になって深い る危険を言語化し伝えることで、 と思う。 でリスク管理を行なうことが多い 的安全な登山道では、できて当た で丁寧になされていないことを実 わすこと、普段の山行ではそこま 想像をし、それを言葉・態度に表 青年部からも「普段から山の形」 本来は健常者の登山でも同じは もしくは各自の暗黙の了解 山に潜む危険は同じであり 見えていることに甘えて 視覚障害の有無にかかわ

任感を感じた。 やり過ごしているだけ」と感想が おらず、 目の前の障害をきちんと確認して あった。いつも以上に連帯感や責

か

認識する機会となった。 ることでしか得られないものを再 する者の多い青年部だが、 一人での山行に限界を感じ入会 人と登

意とご尽力で、 Y O U T H 青年部も多くの先輩方のご厚 CLUBの創立 憧れのルートに登

限られているとしても、 たちのためにしてくださったよう る夢をかなえてきた。先輩方が私 たように思う。 るのかを考えるタイミングを迎え 今の自分たちに可能な範囲は 何ができ

う唯一つの共通点を持った方々と きない。 明るい気持ちを無視することはで 公益社団法人となってまだ日が浅 山を共有するということ。本会は するものではない。山が好きとい なお山に行きたいという、 健常者とは比較にならないほどハ ードルを乗り越えて、それでも ドルが高いものだと思う。その 障害者の方々にとって登山 山は競争でもランク付けでもな 強い者同士のためだけに存在 力強く は

Volunteer Report

全国ボランティア登山(障がい者支援登山 情報交換会 東海支部ボランティア委員会委員長 前 田 隆

れた。 者支援登山) で、全国ボランティア登山(障がい ムにて、 昨年11月8日(土)東海支部ル 翌9日(日)三河・猿投山 情報交換会が開催さ 1

開催した。 外の各種支援登山も視野に入れて 者支援登山を中心として、それ以 ればという思いから、視覚障がい 今後広く普及していくことができ また、これから取り組もうとされ 現在活動されている他支部の方々、 てきた障がい者支援登山を広く知 ては初めての試みと思う。 ている方々と情報交換を行なって、 っていただき、 この催しは、 恐らく日本山岳会とし さらに同じ思いで 東海支部で行なっ

山は中止とし、 60人近く参加予定であった公式登 を行なう予定だったが、 29m)で、視覚障がい者支援登山 員数名で車2台に分乗、 9日は名古屋近郊の猿投山 東海支部からボランティア委 全盲の東海支部メンバー2 各支部からの 雨のため 晴れ間を 参加

> 体験登山を行なった。 縫ってショートコースに変更して 久

の挨拶をされた

部長以下17名の、 田良實氏、東海支部から小川務支 祉法人名古屋ライトハウス理事原 会メンバーの星野善久氏、 委員長、首都圏会員で六つ星山 から松下征文副支部長兼遭難対策 社会貢献委員長、京都・滋賀支部 埼玉支部から大久保春美支部長兼 宮崎紘一支部事業委員会委員長 8日の交換会は、 合計22名が参加 東京本部から 社会福 0



6

献を心がけながら、今後の活動を との関わり方や公益活動・社会貢

これからの会を担うYOU CLUBも、そういった山

続けていきたいと思う。

宮崎支部事業委員会委員長による挨拶

支部長が、京都・滋賀支部として も考えていかなければならない旨 の活性化に対する期待を、松下副 崎委員長が、本部として支部事業 が、ホスト支部の立場から挨拶、 部は、3時から小川支部長

みについて報告した。 国登山大会交流会を中心とした報 年9月に行なわれた視覚障害者全 覚障がい者支援登山を中心に活動 り組みについて、星野氏からご本 と協力して行なっている「ふれあ 長から埼玉県障害者スポーツ協会 援登山、視覚障がい者支援登山、幼 の支援登山(知的発達障がい者支 している山岳会)の活動状況と、今 人もメンバーの六つ星山の会 い登山」を中心に、埼玉支部での取 椎園児支援登山)とひとつの支援 続いて報告に入り、 前田からは東海支部での3つ 幼稚園児森林体験の取り組 大久保支部

障がい者支援登山を中心として構 自らが障がい者(全盲)でありなが い者支援登山のきっかけと経緯。 ア委員より東海支部での視覚障が 休憩をはさんで第2部は、 加藤守彦東海支部ボランティ

というタイトルで、感銘深い話が から、 部での視覚障がい者支援登山 屋ライトハウス理事、 の山歩きの仕方。最後に、東海支 り体験を基にした視覚障がい者と 田弘東海支部ボランティア委員よ っかけを作ってくださった、 東海支部の会員でもある、 「視覚障がい者登山の意義 原田良實氏 名古 のき Ш

使用しての熱のこもった報告で、 充分な質疑応答の時間がとれなか 3時から6時までの3時間を予定 ったのが反省と同時に悔やまれる。 していた交換会が報告で終始し それぞれが、 交換会の後は、 プロジェクターを 場所を移動して



熱のこもった発表風景

懇親を図りながら意見交換を続 け

良かったと思う。これをきっかけ の高い支部の存在もわかり、 や 報告を閉めたい。 として横のつながりを期待したい。 い者支援登山を行なっている支部 ら回答があった。現在、 ンケートを出した結果、 支部の支部長、 いう意味からも交換会を行なって 最後に、 また、今回の交換会に先立ち、 行なっていないものの、 原田氏の言葉を借りて 事務局長あてにア 視覚障が 24 支部 そう 関心 か

ランティアの対象者ではない。 催の意義はあったと思う。 かったが、 国という大きな広がりにはならな としての幅を広げるものである 新たな隣人との出会いであり、 であり、 がい者支援登山は、自分の 障がい登山者は、 周囲の者にとっての意義は、 「視覚障がい者と登山を共有する 今回は初めての試みであり、 が劇的に変わる瞬間の体験 視覚障がい登山者という きっかけとなれば、 単なる援助 ||障が 視覚 開 全 13 障 ボ

東京 アルプス 大阪 の山 で開 々を描くボドラー 催

れは、 そうだ。 しては、 の規模となるボドラーの回顧展と 周年を記念したもので、 月から東京で開催されていた。 たスイス人画家フェルディナン ・ボドラーの展覧会が、 19世紀から20世紀初頭に活躍 スイス・日本の国交150 日本では40年ぶりとなる これほど

昨 年 10

Z

どこか影があるものも多い。 描いたものが多い。そのうち今回 な作品や躍動感ある人間の動きを ズム感ある音楽が聴こえてきそう リュトミー」という作品以降は、 きリズム」という意味である「オイ し1895年以降に発表した「良 結核で亡くした彼が描く人物には 物も多い。 ボドラーが描いたテーマには、 「感情Ⅲ」などを観ることができた。 この躍動感、 展覧会では、「悦ばしき女」や スイスの国民画家とされている 両親と兄弟のすべてを リズム感は、 ボド しか IJ

> リズムが感じられる。 の個性が大いに反映された独特の 品に描かれた山々には、ボドラー ラー 0 きたてられ描いてきた。そして、 有名な言葉であるが、 る」というのは、 源泉たる自然によって養われ はスイスの山々に創造性をか ボドラー まさにボド が残した

品が複数並んだ。 ルプス、そしてモン・ブランの作 今回は、 トゥーン湖などから望んだア レマン湖、 シャンベ IJ

では、 西日本在住の会員の皆さんには 絶好の機会となるだろう。 術館に場所を移して開催される。 いるが、1月24日から4月5日ま 東京での会期はすでに終了して 神戸市中央区の兵庫県立美

ごくごく一部になるが雰囲気を味 hodler.jp/index.html) で展覧会の わうこともできよう。 方の方は、 |信販売も行なっている。 また、見逃してしまった方や遠 公式サイト 公式図録は (http://

澄子)

(ファンタジー ながろう。

は、

無尽蔵の啓発

が描いたアルプスの山

「もっとも強

い幻想 [々にも

島 一々駅舎の写真

に手狭になってきたため その駅名を新島々と改称した。 ルをひとつ手前の赤松駅に移 高地や乗鞍方面への 終点は島々駅だった。 があって賑わってい か 0 松本電鉄・ バ たが、 スター 上高地線の 駅前には上 夏原 ターミナ

請があり、 出の駅舎を保存してほし や登山者などから、 解体を迫られたが、 ることはなく、 たため、 額の費用を要することから断念し 復旧すべく検討されたものの、 して両駅間は運行休止に。そこで 崩れが島々と新島々駅の間で発生 てしまっ その 1983年、 後も島々駅は営業していた この区間が再び運用され 地 元の波 それに伴って駅舎は 島々駅も廃止され 台風による土砂 多くの 治 町 懐 か がその Ĺ との 11 利 思 13

Ν

会員の皆様のご意見、エッセイ、 俳句、 短歌、 詩などを掲載する どしどしご投稿く ージです。 (紙面に限りがありま すので、1点につき1000字程

1

9 6 0

舎はよく保存されていて、 物や手工芸品などの販売をしてい いるなど、 は当時の電灯がそのまま使われて 大正年間に建てられた洋館風の駅 ていて、 国道を挟んで向かい側に移築され に応えて移築保存 その駅舎は現 その名は は 観光案内と地元産の農作 4 月 S なかなか趣がある。 /から 11 波 田町観光案内所」。 新島 た 0 日々駅前 期間 で 天井に あ 度でお願いします) 中 る 開

はっきり写ってるよ。 き伸ばしをしたものである。 我家の、キッチン暗室、で現像 それは四ツ切のモノクロで、 撮った島々駅の写真を持参した。 ていると、 ながら駅舎のまわりをウロウ で松本を訪れる際、 さて、 母さんが その写真を手に、 数年前 それを見ていたお店 「いい写真だね。すごく のことだが、 昔の姿と比 1 9 6 0 それに、 当時、 D 所 引 ホ 0 L 用

かしい

ね。

差し上げます」と言うと「額に入れ

私は嬉しくなって「この写真、

て店に飾っておくから」

とあり

いお言葉。

れはいい」と、大変褒めてくださ

本に運んでいたんだよ。

うん、

2 4 側から撮った写真は珍 Ĺ 15

休だ。 業期間

> 0 4 庒



ームに材木が積んであるのは懐 当時は材木を貨車で松

『山岳』の原稿募集

本会の機関誌『山岳』第百十年(2015年)の発行は、 第百九年と同じく6月下旬を予定しております。原稿 締切は3月末となりますが、会員の皆さんからのご投 稿をお待ちしております。なお、採否につきましては、 編集委員会に一任させて下さい。

手書き原稿でも結構ですが、できますれば下記宛、 メールでのご連絡、ご出稿をお願い申し上げます。

(『山岳』編集委員会委員長 節田重節)

真も仲間入りさせていただいた、 という次第である。 数枚飾られている店内に、 というわけで、 の写真が十 私の写

■略年表

1922年 973年 9 6 6 島 島 バスターミナル 々間全通 々駅開業 松

83年 止 上高地線貨物営業廃 移転

島 Þ 新島 々間

9

島 駅舎を移築 々駅 廃止

985年 改

1 1

9

9

[送り先] 〒274-0073船橋市田喜野井2-1-4 節田重節 ☎047-476-1273 🖄 j-setsuda@ray.ocn.ne.jp

の地、下関へ 日本亜伯槍ヶ岳図 一安住

井上佑

この図は、 源流部を経て薬師岳から有峰に下 ら三俣蓮華岳まで縦走し、 高野鷹蔵が案内人上條嘉門次と愛 明治43年7月、小島鳥水・高頭式 った記録の一部になる。 犬コゾー、人夫を連れ、槍ヶ岳か 信飛国境群山の図 下 関 |市立美術館は平成25 日本山岳会創立5年の を所蔵した。 黒部川 年

根を進み、 た。 沢小屋跡の石室)で常念から下っ 営した。 てきた冠松次郎とたまたま同宿し (左俣岳2674mの真下)」に墓 屋根なしの赤沢小屋 翌日、 嘉門次の言う 槍を登り終え、 (現在の槍 「煎餅坂 西鎌尾

騨境上の日本アルプス」として掲 真が撮れたのである。 載されている。このときは、 東南・東南東・南に向ける枚の写 さ5mの三角点覘標を背にして、 なく西がカラリと晴れ、 本アルプス』第2巻に図版「信濃飛 真を撮った。この写真は小島の『日 翌朝、 撤収作業の間、 しかし、 絶好の写 高野は高 風も

日本亜伯槍ヶ岳図屛風(右隻、左隻つなぎ)

論だった。 美術とは言われないと思う」が持 主眼とするならば、 眼である、 美を捉えるということが第一の主 改めて依頼した。高島は「画の術は 写真を基に日本画としての作品を した高島を麹町区平河町に訪ね、 高頭は9月下旬、 画は形の模擬で写実を 画は機械的で、 飛騨から帰京

鑑賞していただきたい。

仕立て、 鳥の子紙に描かれた絵は屏風に 明治44年5月7日

室を作り、 が気に入らず、 付けを写真館に任せたができ栄え 自分で焼いた。 翌年から自宅に暗

が)」と「山の本とその著者たち」に はせられず、遠望の図ではある なかろうかと思う(もちろん、登山 年間の、最初の槍ヶ岳写生図では 題して有る)などは、おそらく明治 訣』がある。槍ヶ岳(飛州槍ヶ岳と 著書に、 輩として、 小島が口添えした。小島は の連峰を水墨で描くことを依頼し、 面談を願い、 滞在中で、 チ旅行中の特別会員・高島北海 在も存続) に泊まる。偶然、スケッ 下山後、飛騨高山の長瀬旅館 高島北海先生の『写山要 私の忘れられない人と 松を描いている最中に 高頭は穂高と槍ヶ岳 「山の先 現

あり、

高頭はこれを黙認した。

島北海の日本画家としての意地で 真にはないガスを加筆したのは高 描かれている。千丈沢と滝谷に、写

手前には西鎌尾根、

笠ヶ岳が

穂高連峰、

焼岳と噴煙、 大喰岳、

府教育会会館で開催され 呼ばれる図を見ると、東から北鎌 回大会」で展示された。 現在「日本亜伯槍ヶ岳図屛風」

尾根、

槍ヶ岳、

大キレッ

لح

邸の玄関を飾り、 もので、 変わり、高島北海が隠棲した下関 多くの山岳画を下関市立美術館で 0号、下関市立美術館)に加筆した 長斉藤郁夫氏の研究(「潮流」12 の地に安住することができた。 岳会会員にも周知し、 人が見てきたが、 この文は、山口県立美術館副館 この屏風は新潟県長岡市の高頭 美術界のみならず日本山 その後持ち主も 槇有恒ら多くの 高島北海の

風景論』に案内され槍ヶ岳に登り、 したからであった。 岳会の存在を知り、 ウェストンが先に槍ヶ岳に登頂し は槍ヶ岳と記す。志賀重昂の『日本 たのを知り、この縁で、 小島は、日本山岳会の発祥の地 山岳会を設立 外国の山

活

動

報

称爽会-

郎を語る上州人冒険家の矢島保治ダライ・ラマの親衛隊長・

は矢島保治郎の後妻との間に生ま 様々な資料収集に加 ごろ、 家がいたことに驚いた八木原氏は よりもずっと前に同郷出身の冒険 男の調査でも知られている。 生涯について語っていただい 昇り詰めた冒険家・矢島保治郎の ライ・ラマ13世の親衛隊長にまで 6年4ヶ月に及ぶ滞在の中で、 の峠を越えてチベットに潜入し 群馬支部事務局長の八木原圀明氏 を運んだ著名な登山家であり、 を講師に迎え、 八木原氏はヒマラヤに何度も足 緑爽会では10 河口慧海に次いでヒマラヤ 明治時代の終わり 月24日18時より、 前橋市に 自分 雪

について伝記 日本山岳会の 各委員会、同好会の 活動報告です。

を発表しておられる。 矢島保治郎について伝記的なもの

方で同郷の後輩には

8 0 0

っていただいた。

の郷土への思いが伝わってくる。の郷土への思いが伝わってくる。の郷土への思いが伝わってくる。の郷土への思いが伝わってくる。の郷土への思いが伝わってくる。の郷土への思いが伝わっていたがいたがいたがいたがいたがいたがいたがいたがい男と言わっていただいた。

は? をして、 が募り、 るが、こ 格し陸軍戸山学校入学を命ぜら 争で金鵄勲章を受ける。 もに中途退学。 橋中学および転校先の利根分校と れないが、ざっと紹介すると の陸軍歩兵第15連隊入隊。 さて、 明治15年現伊勢崎市生まれ。 紙面の都合でとても書き切 その矢島保治郎の生涯と 1年8ヶ月で除隊してし 頭 のころより世界旅行の夢 (がおかしくなったふり 20歳のとき、 軍曹に昇 日露戦 高崎 前

> 独り世界無銭旅行に旅立つ。 実家の土地を売って資金をつくり、 る10年の年金受給権を売ったり、 もでは、無章に付いてい は、大学に、大学に、大学には、大学に、大学に、大学に、大学に、大学に、大学に、大学に

てる。 に住むことになる。 長を命ぜられ、 の信頼を受けて、 として招かれ、 るうちに、 経験を活かして地図を作るなどす にも恵まれてラサに入ると、 するも、 行は3年に及ぶが、 ラサ入りすることができた。 ラマ僧に出会い、 ト入りし、 「ットに向かう。 この最初の旅で中国からチベ 成都で西安にて知り合っ わずか3日後には再度チ 参謀本部長から顧問 インドに抜けようと企 離宮ノルブリンカ ダライ・ラマ13 この隊に入って 苦労の末、 ついには親衛隊 いったん帰国 幸運 軍隊 大旅 世

演であった。 (荒井正人)数奇で波乱に満ちた矢島保治郎

自然保護委員会-

際的な集会となった。

行事とUAAA総会記念日本山岳会自然保護全国

2014日本山岳会自然保護全国

から、

直接ヒヤリングも行なって、

れた仲子さんが在住していること

全國集会

集会

井上恭介氏による講演

の出席により、 11月22日(土)、 ア山岳連盟(UAAA)の記念行事 大学広島校舎で開催された。 (JAC後援)への参加もあり、 夕食懇親会、 T-Jとの協同開催による22日 日本山岳会自然保護全国 今回の行事は、日本山岳協会、 翌23日からのアジ 広島市・広島工業 全国16支部、 集会は 82 名 玉 Н

行ない、最後に広島支部が「山のやプロジェクターを使って発表をら南は東九州までの13支部が資料ら南は東九州までの13支部が資料とがでは多額のでは、単位のででは、単位のでは、単位を表しな、単位のでは、単位の

会長の挨拶で始まった。 日」についての報告を行なった。 集会の開始は午後2時過ぎ。 森

く活発だった。 0) 解説した。ユーモアを交えながら 題の解決ができるのではないかと 題や今日わが国で噴出している課 資源を有効利用してエネルギー 講演が行なわれた。氏は「里山が宝 ている実例を挙げてわかりやすく の山に変わる瞬間」と題して、木材 いう提案を、 せいか講演後の質疑もいつにな |軽妙な語り口に引き込まれ、そ デューサーの井上恭介氏による でNHK報道局チーフ・プ 中国地方で行なわれ 問

によってそれぞれの地域でのトピ クが報告された。 4時からは宮城支部と静岡支部

投棄と大井川の水量の維持につ て要望したことが報告された。 静岡県知事宛に申し入れ、 南アルプスの自然保護」と題して 放射線量測定結果」についての報 宮城県の山地及び丘陵における リニア中央新幹線工事に関する まず宮城支部・柴崎氏による ついで静岡支部・白鳥氏から 「山の日」制定に力を尽く 残土の £ 5

した成川隆顕氏から山の日制定と

深めた ポーツ会館に場所を移して交流を 山岳会会員は宿舎である広島県ス と親しく話を交わし、さらに日本 して国内や海外の山岳団体関係者 同で行なわれた交流懇親会に参加 今後の活動に関する話があった。 夜は日山協、 HAT-Jなどと合

UAAA総会記念行事

広島山岳平和祭

学を行なった。 園で各国や国内各山岳団体ととも に献花を行ない、 23日の午前中は広島平和記念公 原爆資料館の見

保護」をテーマに海外からネパー 23日の午後は「登山と山岳自然 国際フォーラム

都岳連、 内は山岳団体自然環境連絡会の6 わらず参加者は200人を数え、 の下野綾子委員はデータベース 行なわれ、JAC自然保護委員会 が発表を行なった。発表は英語で 団体(日本山岳会、労山、 なった。外国語での発表にもかか される諸問題」について説明を行 ル、台湾、 オーバーユースによってもたら 山の写真 山のエコー、 韓国、 今昔」を、 パキスタン、 渡邉委員は H A T 日山協、 玉

> 名が出席した。 参加者の関心の深さが感じられた。 UAAA創立20周年記念祝賀会 23日夜に開催 ACからは19

が参加)。 イドで弥山に登った(JAC10 神社を参拝し、 弥山(535m)ハイキング 24日は紅葉に彩られた宮島厳 広島支部会員のガ

終わりに

の意を表したい。 たと感じる。 り参加者が満足できる集会になっ 支部、広島県山岳連盟の方々によ にもかかわらず、 件に苦労を余儀なくされた。 護集会の同時開催という難し 今回は複数の団体による自然保 この場を借りて感謝 日本山岳会広島 (渡邉嘉也 それ

山之 第22回写真展「心に映る アルパインフォトビデオクラブ

と肩を並べるようになってきたこ

メの性能がフィルムカメラの画像

なさがあった。

38 点、 ャラリーで開催された。 例 年どおり四谷のポート 今年の写真展は11 来場者は700名ほどであ 月6~ 出展数は レートギ 12 日

さて、

今年の写真展の準備は昨

年の11月例会から始まっていた。

メ作品の増加へとつながっている。 コストの低さとが相まってデジカ とから、その手軽さとランニング

その辺のところを紹介しよう。

私たちが世話になっているポー

今回の特筆すべきことは、

デジ

ことだ。デジカメ作品が登場した 近続々と発表される新しいデジカ 作品はなんとなく平板で、 した作品に比べると、やや物足り ムカメラのように空気感まで表現 メ作品が出展数の50%を超 しかしながら、 当時のデジカ フィ えたた 最 オープン前日の飾り付け作業

力

のは2007年。

出し、でき上がったらアルバムに 原板は審査をしてからプリントに 前記の11月例会である。 ギャラリーとして最高だ。 ち着いて鑑賞できる雰囲気など 明の良さ、壁の色、天井からの吊 まとめ、 作品の原板の募集をかけるのが、 ほど提出するわけだが、 申込みに対応するため、 り金具不要の展示方法、加えて、落 化協会の運営している会場で、 して出展者のレベルの審査がある。 |街の写真館|の 人気は高い。 そこでB5サイズの作品を20点 レートギャラリー 申込書に添えて提出する。 従って、 団体・日本写真文 は、 集まった 予約に際 殺到する 提出用の 13 当然そ わゆ 昭

> ない。 ン作品の方がいいじゃない £ \$ それらの作品は言うまでもなく、 ったジョー 定のレベル以上でなければなら そこには「本番より、プレ クも! لح ゼ

> > 長編小説『南総里見八犬伝

ゆ

かり

ヤツデに「この

ボー

ルのように白

く丸いのが花なんです」

と尾崎

巡回する。 れらは追々紹介していきたい。 番までには多くの作業がある。 通るとホッとするが、 いである。 3月初旬、 作品は例年どおり左記の会場を ご来場いただければ幸 ギャラリー それから本 の審査 そ が

長野市・ 酒田市総合文化センター(8月)→ 山 9月 「小屋サミット・秋葉原 伯耆国山岳美術館 柏与フォトサロン大門 (4~5月) 夏原寿一 (5月)↓

> 季節。 れた。 つけてはわかりやすく解説してく きましょう」と挨拶。 雄さんが「ヤツデはちょうど花 師として県立中央博物館の尾崎 イ シンポジウムに続く千葉支部主催 0) ベントの第2弾。 Щ たくさんの花を見ながら歩 今回は6月の 。山道で花を見 自然観察の講 山 0 H σ 煙

> > ギクや珍しいキッコウハグマ、

「清澄菊」の別名を持つアキ

じゃらしのようなサラシナショ

ゥ 猫

マなどが次々に。

また、

正月の床

飾りとして縁起物のヤブコウジ

両)が赤い実を光らせ、

は珍しいカラタチバナ(百

両) も見 千葉で

つけることができた。

いて緑濃い照葉樹林に覆われた富 駅に集まった参加者は、 の天気。 へ向かう。 心配した台風も去り、 午前9時半に内房線岩井 まずまず 駅から歩

参したドングリを参加者たちが試

頭での昼時には支部会員が持

クリのようでなかなかの美味

に息が切れる。 シイの巨木に囲まれた急な坂道 登山道で見つけた



全国各地の支部から、

それぞれの活動状況を、

北から南へとリポート

します。

山道は植物の解説を聞きながら歩いた

山の日

記念で富山の自

9 m) であり、

般県民の参加者ら (とみさん・34

南房総市の富山

イチャーハイキング」が

11

月

8

Ħ

約30人が参加した。

双耳峰が美し

「山の日」制定を記念した「房総ネ

ί,

富山は、

江戸時代の滝沢馬琴の

った。 東京湾の展望を楽しみ、 Щ 頂

「縄文人はグルメだね」と盛り上

勧善懲悪の物語に思いを馳せた。 住んだという「伏姫ノ籠窟」に到着。 らは細く急な山道を下る。 八犬伝』で伏姫と愛犬の八房がらは細く急な山道を下る。やがて

キングも、 うまで知らなかった。 さんは「『山の日』ができるなんて た参加したい」と話していた。 の皆さまの 6月のシンポジウムで教えてもら なり楽し 四街道市から参加した西尾佳子 かった。機会があれば、 博物館の先生や山岳会 おかげでとても勉強に 今日のハイ

(三木雄三)

登山 台風接近の中の日韓交流

でもある祖母山だった。 訪れるときに登りたい 部の岳人同士の 取り合いながら10 Ш 補に挙がってい の交流登山のときに、 の順番だ。 目の今年 相互訪問交流登山が始まって9 休に計画して準備してきたが、 韓国 交流登山 「山岳会蔚山支部と東九 昨年、 蔚山支部が日 た、 たの 交流とし 月 11 韓国の雪岳山 が深田 Ħ. 今年日本を (13 Ш いに連絡 13 日 その祖母 て 10 として候 当 名 山 || |本訪 Ö 回 娳 予 連 を 蕳 口 目 支

~MO: 일한산악교류회 李明: 일한교류등신 祝刊·日韓交流登山 元;10。日韓山岳交流会

「萩の里温泉 | での懇親会

行15名 竹田 発し 11 日 が 定が近づくにつれ超大型台風 を交わす。 互いに再会を喜び合い握手とハグ :九州に接近しつつあっ 出市荻町 かし、 出迎える当支部の参加者23名、 福岡港に着いた蔚山支部の (土)午後5時に交流会会場 (うち添乗員(通訳) 予定どおりに韓国を出 「荻の里温泉」へ到着し 1名)は 19 Õ 号

もの され、 会だ。 など夜更けまで宴は続いた。 奏などを披露。 Ŕ ・後6時から 当支部から日 賑やかに オカリ カラオケに Ť 和やかに酌み交わ 歓迎と親睦 Ŕ |本舞踊 1 モニカ ダ の出 の懇親 演 じ ス

前 9 雨の降 1) も含めて27名が、 支部会員のマイカ 高原北谷登山口に。 名全員が山 を伴って登り始める の林道にはバスが入らないため、 を変更し、 れるために当初予定の神原登山 九州南岸へ接近中だ。 出し さて翌日 登山口にはこの日だけの参加者 'n 30分ごろにはもう小雨 しきる中、 谷間なのに風も出てきた。 標高の高い宮崎県五ヶ所 頭に立 (12日) の天気は台風 韓国 う。 ーを総動員だ。 しかしここまで 11 荒天が予想さ 出 の 林の中を登 時過ぎに 発時 お客15 が降 Ö 41 \Box が

勝の生涯

白神山地

マタギ伝

鈴

木 誠著

根深

り上 泉でゆ 早 前 時過ぎだ。 谷登山口に降り着いたのは午後3 雨と風に追われるように下り、 山 るときにはさほど感じなか 液に続いて賑やかに和やかに 々に九合目の小屋に降りて昼食 頂 $\overline{13}$ がったが、 は 日は、 1突風 っくりと暖まっ 急ぎ帰って、 が吹き荒れて 台風が午前9時ごろ 外は暴風雨だ。 たあとは、 荻の里温 ったが、 į, た。 北

互いに握手とハグで、

来年の再会

の玄関前でお別れの挨拶と全員

と緩木山

は中

岸

前

10時に宿

雨圏

0)

中

予定して

11 州

た越敷

島に上路

陸して九

が

送る。

天気には恵まれなかったが、

0

祖母

「には登り

れ

て、

<u>戸</u>、

を誓い合い、

韓国

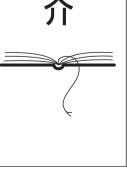
行

のバスを見

会であった

飯田勝之

親交を深めて大いに意義深い交流



存在だっ 鈴木忠勝の生涯 、う山地・ つ て白神山 た。 名もなく知ら 未知の 地 は 領域としての 白神 ħ T 2014年9月 ί, 山 七つ森書館刊 四六判 274分 な 地 定価 2800円+税 لح

15

か

地神

るため 合っ ら生まれた。 魅力 その後続いていく。 神山地の自然と人の関係を理解 け入るには必要な知識であり、 たという。 に出てくる山中の現場に出掛 木忠勝の語る話は、 70 後に たの 代であっ か ら入山 の必須条件だった。 .報告することを繰り返し が鈴木忠勝であ 本著はふたりの た。 して 著者は忠勝 ij た著者 白神山: 著者30代、 つ た。 親交は 地に分 が巡 の話 け 忠 白 す n

15

を描いている。 勝の語りを紹介し、忠勝の生涯お 瀬で生まれた。マタギとして暮ら 年ダム建設で消える西目屋村砂 っている。 の後の白神山地の変化につい に起きた「世界自然遺産」登録とそ よび忠勝の時代を中心に白神山地 鈴木忠勝は明治40 本著は著者により録音された忠 平成2年に83歳で亡くなった。 加えて忠勝の死後 一まれ。 て綴

や滝、 五章 怪の棲む沢」や「殺生禁断の場所 りをして暮らした。クマ狩り。 春からは山菜採り、 勝は自身の杣小屋を基地として冬 もに生きていた時代の風景が広が の山村の消滅と将来について。 神山地とマタギ。第三章 から春にかけてはクマなどの狩り 山詞、方言、オノマトベの数々。 っている。 れている。 山地をめぐる歴史。終章 忠勝の語りを解説しながら綴 第四章 杣道、 山の暮らし。第六章 山村の人たちが山とと 忠勝の語りに出てくる 山々に残る伝承。 稜線の数々。 秋はキノコ採 ひとつ クマ狩 白神 忠沢 5 第

> 集落の壊滅。 の生活。焚火や松明。 山地を隔てた人の交流。 などの神にまつわる伝承。 隠しイワナ」など。 自然堰止湖の決壊による 杣道とナタメ。 マス獲りや 杣小屋で マ タギ

ある。 あり、 糧としたのではあるまいか、 ことで得られる充溢感を、 境を指しているのだと思う。 0) 歩かれていた。 た菅江真澄の紀行文には杣小屋 は、 忠勝にとって山が好きだという 1796年に暗門ノ滝を探訪 冬山伐採が行われた記述が 山々の精霊と一体化した心 山は古くから杣人によって 人生の その と述 が L

第一章

水没集落。

第

章

白

という、 もある。 が孕んでいる命との照応・ 7 タギ文化の根幹に触れる 著者が聞 目を開かせられる考察文 き取った実録 の数 交感 「自然 々。

ている。

忠勝たちの杣小屋もなくなり、 然と融和した生活の気配も失われ 止規制措置が講じられ、 知新の大切さを記す。 世界自 将来のあり方を考えるとき温 [然遺産]登録以降、 かつての 、入山禁 自

0) 人と自然の関係を綴った一つ一 物語が宝石のような輝きを帯

は、

などの妖怪や魔物の伝承。

「白神

へ飛んだジョウトク様伝説

つ

び て いる。

|栖寿生|

山と溪谷社編

ヤマケイ新 『ドキュメント御嶽山大噴



2014年12月 山と溪谷社刊 新書判 238分 定価 800円+税

である。 心に構成し たのかを、 噴煙の映像に日本中が驚いた。 渡った空に湧き上がる、 昨年 とき噴煙の下で何が起こって Ò 9 月 27 当事者の聞き語りを中 て出版されたのが本書 月 穏や 御嶽山 、かに晴、 あ 0) n

0)

嶽山の噴火を追 っている。 加えることで、 学の研究者による科学的な検証 して救助・捜索に加わった自衛隊 登場するのは7名の登山 山小屋関係者。 警察官、 消防隊員、 様々な視点から御 1, さらに信州 その全貌に迫 医療関係 者 そ

灰が降り積もっていくその数十分 だろうか。 び、 ところで、 周りは漆黒の闇に包まれたと 屈んでいる体を埋め 噴火後に大量の 私たちは 知 っ るほど 噴石 7 15 た

> がらうずくまるだけ。 が当たらないでほしい」と願いな しくても、 クなのだから、 きない。 クの中。熱風が吹いても、ただ「岩 はできないのだ。 を守ってくれているのがそのザ つ る音が絶え間 いうことを。 ッドランプを取り出すことはで かって閃光を放つ。 中の状況なのだ。 噴石から唯一、 口を守るタオルもザッ なく響き、 闇 一瞬も降ろすこと 0 ガスや灰で息苦 中 ザックから 噴 それが噴煙 背中や頭 それがぶ 石 が落ち

7人は、 その恐怖と現場の緊迫感を語 登山ガイドや山岳写真家

にのせるなどの行動をすばやくと に張りついたり、 識が身につき、 ろから「山は危険である」という認 っている。 も反対方向に走って、 行動をとったことが生還につなが 者や環境ボランティア、そして登 ったといえよう。 自然環境をフィールドにする研 『歴の長いベテランであり、 すぐに危険回避の 登山道を外れて とっさに脇の石 ザックを頭 日ご

ごろは私たちの元へ届くことの少 避難してくる登山者に対応するた 安全圏へ誘導する人や、 に対する防災や救助には、 係者の報告は、 ために奮闘する姿にも頭が下がる。 であることを、 入れた行政レベルの対応が不可欠 ない自衛隊、 ッフの姿も語られる。そして、 め」に引き返す、山小屋の女性スタ せてくれる。 山小屋の人たちが避難者を守る 改めて強く気づか 大規模な自然災害 消防、 「山荘に 本腰を 医療関 Н

き分け、

岩をよじ登れば、

Ш

されるごつごつした岩山。

藪をか 静寂の

西上州。

両神山や妙義山に代表

きい山もないが、 懐かしい風景がある。

山の

高い山も大 楽しさに満

溢れた山域である

を下ると山懐には桃源郷のような 頂に素朴な石仏が佇んでいる。

集者の心意気が伝わる本である。 が動き出したという。 ように、 本書は帯に「緊急出版! 噴火後の早い時期に企画 出版社と編]とある

(三好まき子)

ルート 西上州の ベストー 明 Ó 編著 0



1900円+税

2014年10月 白山書房刊 A5判 223分 定価

にする山仲間がいる。 心したのが本書である い山が載っていないね」 ガイドはいいね」と珍 !のガイド ーブッ クに その彼が とよく口 は しく感 行きた

一最近

泊まれる民宿もほとんどなくなっ まりなかったのは、 ろまとまった本格的なガイド ノロー にたどり着くことさえ困難な山 そんな場所なのに、 チに難があったため 最近は路線バスも手軽に 自家用 車がないと登山 東京から ここのとこ かも ・があ Ó Ū ア

業の

入りの「山

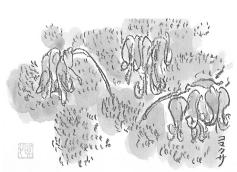
域 なのだ。

山について明らかにされている。 れが本書では紹介されたすべての ら手が出るほど欲しい情報だ。 置けるのかという情報は、 くい山域だけに、 岩場と藪の難コースも目白押しだ。 いうとイメージされる腕力勝負 ありがたい。 ている中高年の登山者にとっては めているのが、 間までのコースが全体の4割を占 特に歩行時間1時間未満から3時 れる山を見つけられるに違いな ベルや年齢の人でもいくつかは登 分から12時間まで。 ス紹介されている。 そんな山域のコースが100コー やぶ漕ぎと岩のロングコースまで、 、ースの情報。 もう一つありがたいのが駐車ス 編著者の佐藤明氏はシステム会 本書ではファミリー もちろん、西上州 車でないと行きに 体力の衰えを感じ どこに何台車が どのような 歩行時間は20 向 け のどか から、 そ 0 لح

力を挙げて西上州に入り込み、 佐藤氏が主宰する三峰山 割に優しい風貌 各地の山を渉猟跋扈している筋金 社に勤務するかたわら、 ゆえんだからだろうか。 屋」である。 なのは頭を使う職 精力的に 岳会が総 そ \mathcal{O} 0)

き上げたの が本書である

とぼやいている。 車で東京近郊の山に出かけている 衰えて登れる山が少なくなっ のだが、会うたびに「最近は体力が りする山域のガイドだけに、 なっていたり、 る な言葉を聞かなくて済むかもしれ はとてもうれしいことなのだ。 件の がされるので困っていたところ ように数年行かないと道がなく から情報は新しい。 ここ2年間の記録に基づい 本書があればしばらくそん 山仲間は暇があると自家用 岩場が崩れていた いつも決まって 特に西上州 7 た



図書受入報告(2014年11月~12月)

	四百文八和日(2014年11万	12/7/			
編著者	書 名	ページ/サイズ	発行元	刊行年	寄贈/購入別
松澤節夫 (編)	東北の山スキー特選ガイド	$178 \mathrm{p}/21 \mathrm{cm}$	白山書房	2014	出版社寄贈
保田信紀	大雪山昆虫誌	$512 \mathrm{p}/30 \mathrm{cm}$	北海道自然史研究会	2014	著者寄贈
熊谷友昭	戦前の鉄鋼生産を支えた奥武蔵山中の貨物索道	$30p/21{\times}30cm$	熊谷友昭(私家版)	2014	著者寄贈
富山県立山博物館(編)	特別企画展「ナンダ・コート」: 日本初のヒマラヤ遠征登山	$72 \mathrm{p}/30 \mathrm{cm}$	富山県立山博物館	2013	発行者寄贈
富山県立山博物館(編)	特別企画展「近代の文人と立山」:立山が与えた「ちから」とは	$64 \mathrm{p}/30 \mathrm{cm}$	富山県立山博物館	2014	発行者寄贈
富山県立山博物館(編)	特別企画展「立山禅定名所案内」:観光地・立山のルーツをさぐる	$64 \mathrm{p}/30 \mathrm{cm}$	富山県立山博物館	2014	発行者寄贈
岸田惠理	信州風景画万華鏡	$315\mathrm{p}/21\mathrm{cm}$	玲風書房	2014	著者寄贈
大澤雅彦 (総監訳)	世界自然環境大百科 :北極·南極·高山·孤立系 (第9巻)	483p/28cm	朝倉書店	2014	訳者寄贈
金光康資	防長山野へのいざない (第4集)	$541 \mathrm{p}/26 \mathrm{cm}$	金光康資(私家版)	2014	著者寄贈
伯耆国山岳美術館友の会 (編)	鬼っ子:伯耆国山岳美術館友の会 会報合本 No.1-75	30cm	伯耆国山岳美術館友の会	2014	発行者寄贈
杉山 進	遥かなスキー	$240\mathrm{p}/20\mathrm{cm}$	実業之日本社	2014	出版社寄贈
西田省三	厳選 雪山登山ルート集:雪山登山者必携のカラー最新ガイド集	$167\mathrm{p}/26\mathrm{cm}$	山と溪谷社	2014	出版社寄贈
西田省三	日本の山 究極の絶景ガイド	$135 \mathrm{p}/26 \mathrm{cm}$	山と溪谷社	2015	出版社寄贈
近藤謙司	ぼくは冒険案内人: Adventure Guides	$239\mathrm{p}/19\mathrm{cm}$	山と溪谷社	2014	出版社寄贈
岩崎元郎	今そこにある山の危険 (ヤマケイ新書 No.YS005)	191p/17cm	山と溪谷社	2014	出版社寄贈
斉藤 繁	「体の力」が登山を変える (ヤマケイ新書 No.YS006)	207p/17cm	山と溪谷社	2014	出版社寄贈
山と溪谷社 (編)	ドキュメント御嶽山大噴火 (ヤマケイ新書 No.YS009)	237p/17cm	山と溪谷社	2014	出版社寄贈
釈由美子 (著) 萩原浩司 (解説)	山の常識釈問百答 (ヤマケイ新書 No.YS011)	$231\mathrm{p}/17\mathrm{cm}$	山と溪谷社	2014	出版社寄贈
韓国山岳会(編)	2014 Korea China Japan Students Summit Report	$62\mathrm{p}/30\mathrm{cm}$	韓国山岳会	2014	発行者寄贈
Kielkowski, Jan	Manaslu Himal : Monograph - Guide - Chronicle	$210\mathrm{p}/21\mathrm{cm}$	Explo	2014	著者寄贈
Gardien, Claude	Les Plus Belles Montagnes du Monde	$215\mathrm{p}/37\mathrm{cm}$	Glenat	2014	中村保氏寄贈
Ohsawa, Masahiko (ed.)	Life Zone Ecology of the Bhutan Himalaya ${\rm I\hspace{1em}I\hspace{1em}I}$	$261 \mathrm{p}/30 \mathrm{cm}$	Univ. of Tokyo	2002	編者寄贈
Chouinard, Yvon	Climbing Fitz Roy 1968	$138 \mathrm{p}/24 \mathrm{cm}$	Patagonia Books	2013	購入
Thompson, Simon	A Long Walk with Lord Conway	$318 \mathrm{p}/22 \mathrm{cm}$	Signal Books	2013	購入
Pritchard-Jones, Sian	Trekking Around Upper & Lower Dolpo :Himalayan Travel Guides	236p/18cm	Himalayan Map House	2014	購入
Moorehead, Catherine	The K2 Man (And His Molluscs)	$279 \mathrm{p}/25 \mathrm{cm}$	Neil Wilson	2013	購入
DAV, OAV, AVS (eds.)	Alpenvereinsjahrbuch Berg 2015 (Band 139)	256p/27cm	Velagsanstalt Tyrolia	2014	発行者寄贈



議事録平成26年度第8回(12月度)理事会

日時 平成26年12月10日(A)19時00 場所 日本山岳会集会室 日本山岳会集会室

【欠席者】 野口理事、浜崎監事賀・直江各理事、吉永監事田・大槻・落合・川瀬・山佐藤各常務理事、勝山・山

野各副会長、高原・吉川・

【審議事項】

支部)について 1・支部事業補助金申請(北海道

(募金)受入の事前申請承認について、関西支部設立80周年寄付金裁し、5万円を補助することとした。(賛成14名、反対なしで承認)を。(賛成14名、反対なしで承認)を。(対し、5万円を補助することとした。(対し、5万円を補助することとした。(対し、5万円を補助することとの。) (募金) 受入の事前申請承認についる。

7

方法等を| D-4インターネットシ

名、反対なしで承認) 標記記念事業の海外遠征等のため目標額を500万円とする募金め目標額を500万円とする募金

3・℃−25「インターネットシステ

日本山岳会が運営するWebサービスとメールサービスホームペービスとメールサービスホームペービスとメールサービスホームペービスとメールサービスホームペービスとメールサービスホームペービスとメールサービスホームページの構築と運営するWebサービスとメールサービスホームページの構築と運営するWebサージの構築と呼ばれる。

4・D-6「会員からの旅費等の寄付に関する要領」の改正について 会員が日本山岳会の事業のため に支出すると見込まれる旅費等に に支出すると見込まれる旅費等に 相当する現金を寄付する場合の金 相当する現金を寄付する場合の金 を当から2万円以上に 額を5万円以上から2万円以上に でついて、別添資料により審議し について、別添資料により審議し

> 5・**入会希望者の承認について** 13名の入会について、別添資料 により審議した。(賛成14、反対な

協議事項】

標記について協議した。1・次期人事について(森)

【報告事項】

営規程」の制定に伴い、具体的取扱 4・|インターネットシステム運 資料により報告があった。 付金受入報告3件について、 前申請1件、永年会員等からの寄 3・寄付金の受入れについて、 別添資料により報告があった。 て検討を開始したことについて、 強のための各種割引制度等につい 員制度のあり方、会員サービス増 み状況についての報告のほか、会 から、年会費の口座引落し申し込 2·会員增強·財政基盤検討PT (黒川) (吉川) 別添

席し、その模様について報告があ **5**・アジア山岳連盟(UAAA)創 とについて報告があった。(佐藤 ステム運営要領」として定めたこ 立20周年記念式典が11月22・23日 に広島市で開催され、森会長が出

理事が出席し、その模様につい 報告があった。 6・自然保護全国集会が、アジア 山岳連盟(UAAA)創立20周年記 念式典に合わせて開催され、担当 山田田 ż

があった。(森) が出席し、その模様について報告 で開催され、森会長と節田副会長 7·2014岳都·松本「山 ーラム」が11月29·30日に松本市 出岳フォ

平成27年4月11日に高松市におい 懇談会および第3回小島鳥水祭が て開催されるとの報告があった。 8 · 平成27年度(第31回)全国支部 高原

懇談会を越後支部において開催す ることが決定したとの報告があっ 9·平成28年度(第32回)全国支部

月6日に京王プラザホテルにおい て開催され、 10・平成26年度年次晩餐会が、 し盛会であったとの報告があった。 会員510名が参加 12

Makerシリー

ズ

が電子国土功績

た。 順調に 11・晩餐会記念懇親山行が鉄砲木 ノ頭・高指山で104名が参加し、 (勝山 実施されたとの報告があっ

回は見送ることとした。(黒川) 検討する必要があることから、 上げるための実施方法等について での瑕疵があるほか、 会との共催については、 富士山国際交流登山の日本山岳協 12・海外委員会から申請のあった 交流の実を 手続き面 今

報告があった。(節田 を承諾し別途契約を締結するとの 利用したいとの申請があり、 機株式会社製の電子辞書専用端末 13・山と溪谷社から『新版日本三 に搭載するコンテンツとして二次 百名山登山ガイド』をカシオ計算 これ

(佐藤)

可した。(節田 14・中央大学〇B山岳会から『山 からの転載許可願いがあり許

の報告があった。

(川瀬)

推薦団体となって推薦していた森 施状況について、 16・2014電子国土賞に当会が 詳細な報告があった。 15・学生部第3回クライミング大 伸 第51回マラソン大会開催の実 氏が開発したソフト 別添資料により Map

賞を受賞したとの報告があった。

あった。(森) 竹内委員長が参列するとの報告が と秩父宮記念山岳賞審査委員会の 月4日に豊島岡で催され、 17・秩父宮殿下例祭が平成27年1 森会長

増強に関して支部長から貴重な意 で、日本山岳会の財務状況・会員 19・12月6日に開催の支部長会議 て報告があった。 (節田

り、 告が監査法人よりあった旨の報告 の登山計画書の提出状況 21・遭難対策委員会より、 があった。(吉永監事) 20 · 12 月 10 内訳は支部23件、委員会2件 H 本年度期中 (25件あ 11 -往査報 月度

国 料によりあった。 外トレッキングツアー(バルトニ 22・集会委員会より2015年海 企画についての報告が別添資 (勝山)

連絡事項

玉 1・生涯スポー (文部科学省 会議2015の · ツ 開催 体力づくり全 につい

2・安全登山の要望書につい (山梨県・静岡県 7

談会 3·日本山岳協会平成27年新 平成27年1月17日出13 00

【今後の予定】

審查委員会1月開催 対象登山隊応募締切 1 · 平成26年度下期海外登山助成 12 月 31 日

2.平成27年度事業計画書‧予算 書提出依頼(各支部、 各委員会) 12

月 10 日

月 15 日 書提出期限(各支部、 3·平成27年度事業計画書·予算 各委員会)1

平成26年度第9回(1月度)理事会 案内

日時 平成27年1月14 日水19時よ

0

議題 場所 1・入会希望者承認について 日本山岳会集会室

2・その他

12月

1日 総務委員会 自然保護委員

2 日

総務委員会

図書委員会

20 目

海外委員会

山

の自然学研

ご確認下さい(変更、継続停止には

続の書類が送付されますので必ず

なお、すでに加入の皆様には、継

書類返送が必要です)。また、募集

3 日 常務理事会 スケッチクラブ

Y O U T H 集会委員会 C L U B

4 日 総務委員会 緑爽会 バ ッ

5 日 総務委員会 クカントリ 高尾の森づく クラブ

8 日 総務委員会 資料映像委員

りの会

山岳研究所運営委員会 会 スキークラブ 九

9 日

11 10 日 日 理事会 五会 休山会

地理クラブ フォトビデオクラブ みちのり 山 Щ 岳

12 日 の会 スケッチクラブ トリークラブ バックカン

総務委員会 資料映像委員 海外委員会

15 日

16 日 デジタルメディア委員会 キークラブ 「山の日」事業委員会 ス

18 17 日 日 科学委員会 三水会 青年部 図書委員会 つくも会

19 日 火会 $\begin{array}{c} Y \\ O \\ U \\ T \\ H \end{array}$ C L U B

込書類をご請求ください。

0

東東京支店

担当

藤田礼子

加入希望の方は、

次の代理店宛申

平成27年1月19日~2月6日です。 本山岳会団体登山保険募集期間は

緑爽会 盤検討PT 会員増強 · 財 政基

> 22 日 フォトビデオクラブ T H C L U B 山遊会 Y

25 日 24 日 自然保護委員会 麗山会

公益法人運営委員会 12月来室者 503名 01 会

会員異動(12月分)

物故

吉野禎造(4559

池田和美 10825

渡邉敦司 (15385)

14

M -ション

募集案内 きます。 期間後保険期間途中での加入もで

●『日本山岳会団体登山保険』

資料請求先

平成27年3月31日から開始の日

株東海日動パート 03(5637)161203 (5637) 1611 ナーズTOKI

◆フォーラムー -登山を楽しくす

日時 る科学Ⅲ 3 月 14 日 出 13 ~17時 (受付 科学委員会

利氏

場所 演題 仰と山麓での暮らし―」 花々、火山と地質、 号館1151教室 立正大学品川キャンパス11 12時30分~) ①「白山を歩いて―その 土地理院OB 長岡正 白山信

部教授 先着300名 (受講票は送 ② 「天気予報と異常気象」 付しません。定員オーバー 元立正大学地球環境 気象庁OB 「活火山の登山 福岡孝昭氏 安田昌弘氏 科 学

定員

費用 申込 下田俊幸まで。 5 0 0 円 (資料代

場合のみ連絡します。)

access/shinagawa/index.html) や クセスは *立正大学品川キャンパスへの またはハガキ (〒18-0011 井口1-13-43)へ eメール (http://www.ris.ac.jp/ (\overline{\over 三鷹市 ア

◆第24回 アルパインスケッチクラブ 「山好きの山の絵展」開催

定員

おり、 この絵展は毎年2月に開催して 今年で24回目を迎えます。

> 画 Щ ツ クを展示します。 々を描いた作品の水彩画 60 版画など約70点とスケッチブ 入の会員が実際に登り、 見た 油彩

会期 2015年2月15日田 12時から/最終日 月 21 日 出 10 まで)入場無料 10 19 時 (初日は は 17 2 時

会場 \mathbf{H} 03 (3215) 7962 千代田区有楽町2―10 JR有楽町駅前 会館2Fギャラリ 東京交通 1

階エメラルドルームにて メラルド 5人展」同会館 ★同時開催:会員 5人による「エ 地 下 1

国トレッキング10日間 ◆手つかずの自然が残るバルト三

録・登録番号1394 会 ポレーション(旅行業第 山行企画 旅行企画・実施 日本山 岳会集会委員 株フィンコ 集会委員会 種登

期間 費用 5 月 20 29 日 サーチャージ・空港税 5万 45万1000円 6 0 0 0 0 円 (別途燃油

(10日間

トニア三国はヨー リトアニア、 ラトヴィア、 ロッパで数少な エス

> ます。 す(3~13㎞)。ほとんど平坦なト あ レイルです。どなたでも参加でき ŋ 5ヶ所の国立公園を歩きま

> > 電話

04 (2964) 4447

説明会 の都合上、出欠を当日までにお知 る方はおいでください。資料準備 加の可否に関係なく、ご興味のあ 情報の少ない地域ですので、 2月24日18時よりJ ーム104号室 A C 参

問合せ 三井まで

らせください。

⊠syukai@jac.or.jp 携帯090-7806-76 **E** & eメー JAC集会委員会 0

◆自然保護委員会講演会

演題 平成26年度に起きた我が国 火山噴火に学ぶ 自然保護委員会

講師 暁彦氏 センター専任講師 寺田東京工業大学火山流体研究

日時 定員 会場 平成27年3月 日本山岳会104号室 30分~20時30分 31 目 (火) 18 時

> 申込 野 3月25日水18時までに tsimo@ictv.ne.jp (しもの) 武へメール 下

るそれぞれに特色ある国立公園が い豊かな自然と希少動物が生息す

•中村保氏連続講演

日時 保氏による2回にわたる講演 より受賞、そして各国語による著 国王立地理学会はじめ各国山岳会 作にて山域の紹介を重ねる、 東チベット 14 3 月 7 日 16 16 時 への探検を継続、 (±) 6 月 6 海外委員会 中村 H (±)

場所 出席 講演500円 日本山岳会ルーム (学生無料) 懇親50

定員

40名 先着順

(広く会員外

申込 も可能) 強会・田口憲司 海外委員会・チベット ⊠jktjapanjkt@yahoo.co.jp 勉



このたびは私ども公益社団法人日本山岳会の活動に対しまして格別なるご支援、ご協力を賜り感謝いたしてお ります。

さて、このたび当会の学生部登山隊に対しまして、過分なるご寄付をいただきまして誠にありがとうございま した。おかげさまをもちまして「学生部女子ムスタン登山隊2014|は、9月29日に目標としていました未踏峰3峰の うち1峰、マンセイル峰6242mの初登頂に成功いたしました。

私どもは、これからもご厚志に沿うよう、ご寄付を有効に活用させていただく所存です。今後とも、なにとぞ よろしくご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。ご寄付された方のお名前と金額について、以下の リストのとおり掲載させていただきました。

なお、本年も学生部ではネパールの未踏峰登山に向けて現在、準備・トレーニングに励んでおります。どうぞ 引き続きのご支援を心よりお願い申し上げます。

110年記念事業「学生部登山隊」ご寄付者リスト(2014年12月24日現在)

【会員】181件 小計 ¥3,110,000

¥300,000=古野淳、¥200,000=石岡愼介、¥100,000=中山茂樹、田邊壽、羽田英彦、森武昭、¥60,000=佐藤守、 節田重節、¥50,000=黒川惠、直江俊弐、松本英則、斎藤惇生、小川武・祥子、吉永英明、堀井昌子、¥30,000=松 林公蔵、落合正治、穴田雪江、神﨑忠男、重廣恒夫、芳賀成明、菊池洋、平野紀子、野沢誠司、¥25,000=橋本正巳、¥20,000 =松原尚之、松澤フサ子、野口いづみ、永田弘太郎、浅野勝己、佐野忠則、伊藤久次郎、上幸雄、平松久美夫、中谷康司、 金森繁三郎、新妻徹、吉川正幸、内田博、高原三平、田中壮佶、阿部郁夫、伊佐九三四郎、加藤英彦、¥15,000=古市進、 髙井延幸、木元きよ、冨樫信樹、¥10.000=鳥橋祥子、村川八重子、山本忠夫、大久保勉、河野直子、内藤正司、西 村智磨子、兼森志郎、今田明子、渡邉正子、大庭貞江、田中昌二郎、畠山廸子、竹中彰、大槻利行、筧邦男、柴山信夫、 佐藤明夫、大西幸男、中野八千代、石川健二、石川惠子、松島岳生、田井具世、川瀬恵一、村越稔、坂西直明、長岡光恵、 岩田修、小芝晃、半田祐一、森加奈子、髙畠拓生、歳弘逸郎、東秀訓、篠田喜美子、坂本眞生、大島輝夫、日下田實、 山本光二、酒井敏明、村井龍一、長尾悌夫、熊田宗次、野村孝義、髙田允克、早田道治、菰田快、伊藤博夫、宮崎紘一、 成川隆顕、近藤育代、贄田統亜、山崎正数、大久保春美、山平靖、加藤節子、髙木稔、坂口三郎、塚原道夫、福士節子、 小松原一郎、安井康夫、八木原圀明、佐藤知恵子、植田佳徳、坂西徹朗、木皿謙、雨宮宏光、須々田秀美、本城淳子、 藤田礼子、神長幹雄、山田信明、山田和人、赤石喜恵子、¥5,000=中川久、髙木康雄、浜崎一成、永森邦雄、伊豫田 滋雄、石原康生、望月公子、杉村功、中村庸男、小松崎幸代子、漆崎隆、漆崎裕子、尾野益大、山下秀一、片山秀雄、 齋藤喜市、實川欣伸、諏訪吉春、三浦昭鎚、金子由美子、大谷直弘、川村厚志、井藤恵美子、大橋真和、沼田圭左、 小池透、長岡ミツ子、土屋信雄、鈴木麻由、小倉董子、酒井省二、高田誠、織田澤美知子、宗實慶子、荒木正弘、山 﨑郁郎、木村操一、原田洋、三栖壽生、今野昌雄、塩澤厚、大島康弘、南井英弘、阪本公一、須藤節子、¥3.000=中 山健、原山恵津子、原広美、井上禮子、小亀真知子、渡邉嘉也、平川八千代、¥2,000=武藤光盛、日髙健二郎、岡義雄、 ¥1,000=野島信隆、塚原孝司、光崎晉

【会員外】43件 小計 ¥3.256.550

¥550,000=創価大学卒業生、¥300,000=武蔵野大学、¥265,000=弘前大学探検部OB会、¥221,550=ムスタン壮 行会、¥100,000=弘前大学後援会、黒田京佑、¥50,000=池田敦、寺崎美和子、林勝茂、野田英二郎·雅子、¥30,000 =門田真理子、西田貴麿、¥20,000=谷尚樹、梅本通孝、武田明子、出浦淑枝、¥15,000=中田清二、¥10,000=小 笠原潤、中村愼一郎、竹内博樹、狩野順子、水野耕平、梅田享英、伊藤法子、三宅利昌、石澤好文、田中健太、諏訪千絵、 ¥6,000=鈴木千代吉、杉浦輝陽、¥5,000=鎌田洋平、荒川遼、浜雅文、石井智子、齊藤正博、安倍早希子、卯野勝之、 白鳥秀明、¥3,000=村尾崇

> 寄付金合計 ¥6,246,550-

日本山岳会会報 山 836号

2015年(平成27年)1月20日発行 発行所 公益社団法人日本山岳会 $\mp 102 - 0081$ 東京都千代田区四番町5-4

サンビューハイツ四番町 TEL 東京(03)3261-4433 FAX 東京(03)3261-4441

発行者 日本山岳会会長 森 武昭 編集人 柏 澄子

E-メール:jac-kaiho@jac.or.jp 印 刷 株式会社 双陽社

集中 子 分者 前若山い● の国 た厚 もう た \mathcal{O} る。 加 返 \mathcal{O} か 内 集 い山編 ポ ち 発 登 者 ま 合 1) は、 興 部 ス た \mathcal{O} 宿を足。 ŌЩ ひと ユが、 みを感じる そ たこ \mathcal{O} 味 H ースクラブの 集 登 をサ し 試 深 1 1 て今回 す つ 向 山 まの いス 極 うた 関 み スクラ 『東に位置』 性を見 合宿 るま ポ り、 \mathcal{O} ースクラ 数 ひ 目 山信 1 う で ŀ は、 地 は で 年 と ブによる焼 し 大 3 なく、 実力: うと 森さ 全国 出 L 域 は 7 B 夏に た 視 ´ブは、 動 し 的 11 つ す 1 話 柏 15 7 覚 各的 し 7 る 広 ただきた h 岳 台いう。日本の日会会報 表 い社 だ。 障が 剱 て3年 地に る様気的 が りも がら 岳で

23

13

É

フ